

# 森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

## － 第 5 回講習会への実施報告 －

Vol.3



### 元気な怪我人？

第 5 回の講習会には忙しい中、20 団体・43 名の方に参加いただきました。

市民救急法では、三角巾を使った応急手当の方法を習い、会場は元気な怪我人でいっぱいになりました。

AED や人工呼吸を受講した方はいましたが、怪我の手当てを受講するのは初めての方がほとんどだったようで、いざというときのよい備えになったようです。



※その他の講習の状況は六甲砂防事務所の HP で確認できます。



六甲山系 GB 整備事業の概要



リーダーとしての役割



伐採木を活用した工作



## **秋の講習会では植物の勉強会を開催します。**

次の講習会では、六甲山を歩き、木の種類の見分け方について勉強する予定です。

「植物はどれも苦手で・・・」という方にもわかりやすく学んでもらえる初心者コースを設けています。「もう少し木の種類がわかるようになりたい」という方には中級コースもあります。ぜひ、参加いただき、何種類かの木を覚えて帰ってください。木をはじめとした身近な生物の名前を知ると今までの風景とちがって見えますよ。

また、観察の途中で森の世話人の活動地を見学します。他の団体はどんな森をつくっているのでしょうか。

講習会は10月上旬～中旬を予定しています。

詳細は決まり次第ご連絡いたします。



## **これからの活動にはスズメバチにご注意ください。**

7月に六甲山を歩いていると某団体さんの活動地で多くのスズメバチを目撃しました。秋には攻撃的になるので、以下に気をつけて活動しましょう。

- ハチに刺されないためには、①ハチの羽音に注意する。②ハチが巣を作りそうな場所に近づくときは注意する。③向こう側がどうなっているかわからない場所にいきなり出ない。④ハチが飛んでいく方向をよく見る。
- 刺すのはハチが自分の体と巣を守るための防衛行動なので刺激しない事。
- 樹洞、土中、茂みの中、木の上、神社や祠、あすまやなどに巣を作る。
- 活動を始める前にコナラやアベマキの樹液にオオスズメバチがきていないか確認する（秋季）。
- ハチに襲われたら落ち着いて警戒範囲の外に出る。ハチをつぶしたり、手で振り払わない。
- ハチに刺されたらポイズンリムーバで毒を抜く。傷口を流水（水道水など）でよく洗い流し、手で毒液を絞り出す。患部に虫刺され薬（抗ヒスタミン軟膏）を塗る。頭が痛いなどのアレルギー症状があれば、速やかに医師の診察を受ける。アナフィラキシーショックが出れば、30分以内の対応が必要。



## **活動を紹介しませんか？**

ニュースレターでは定期的に活動団体の紹介やリーダーへのインタビューを掲載していく予定です。森づくりの工夫点や活動地の特徴、活動を続けてよかったことや苦労話などを他の団体に情報発信しませんか。希望される団体には事務局が取材させていただきます。

本ニュースレターに関する問合せ先：

森の世話人活動支援事務局（株式会社総合環境計画内） 担当：赤井・室谷

TEL：06-4790-3702

E-mail：rokko\_gb@lion.ocn.ne.jp